



2026年3月期第3四半期 決算説明資料

シップヘルスケアホールディングス株式会社

2026年2月6日



2026年3月期第3四半期 業績について

財務ハイライト（連結）

| | 2025.3 | | 3Q累計業績 | 2026.3 | | 通期計画 |
|----------------------|--------------|------------|--------------|---------|--------|------------|
| (百万円) | 3Q累計 (実績) | 通期 (実績) | 3Q累計 (実績) | 増減 | 増減率 | 通期 (計画) |
| 売上高 | 492,272 | 678,229 | 522,415 | +30,143 | +6.1% | 700,000 |
| 売上総利益 | 46,185 | 66,743 | 46,102 | ▲82 | ▲0.2% | — |
| 粗利率 | 9.4% | 9.8% | 8.8% | | | — |
| 営業利益 | 15,121 | 24,779 | 14,450 | ▲670 | ▲4.4% | 26,000 |
| 営業利益率 | 3.1% | 3.7% | 2.8% | | | 3.7% |
| 経常利益 | 16,545 | 26,023 | 15,462 | ▲1,083 | ▲6.5% | 26,500 |
| 経常利益率 | 3.4% | 3.8% | 3.0% | | | 3.8% |
| 親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益 | 10,517 | 15,128 | 9,381 | ▲1,136 | ▲10.8% | 15,500 |

決算ハイライト

売上高

- TPP 大型PJ案件が前期比で更に下期偏重見込みの中、計画通り計上
- MSP 新規SPD受託施設（3件/約950床）が今期(4月・7月)より稼働開始
- MSP 経営母体の異なる複数病院との一括契約SPD案件がスタート

営業利益

- TPP 大型PJ案件は計画通り進捗するも、前年同期には大型案件であるシニア向け分譲マンション竣工・販売があったが、今期は竣工物件が無かったため減益に
- MSP 前期に稼働を開始したSPD施設の業績が堅調に推移
- LC 水道光熱費/労務費の上昇、高い入居率を維持も前期比低下
- PH 統合による経営効率化が数値的に現れる

経常利益

- 営業外 持分法適用会社からの「持分法による投資利益」は前期比減

- ✓ グループ全体としては概ね当初計画に沿った進捗
- ✓ 利益面ではPH事業の統合で改善効果創出

セグメント別 売上高

| (百万円) | 2025.3 3Q実績 | 2026.3 3Q実績 | 前期比 増減額 | 前期比 増減率 |
|-----------------------|----------------|----------------|------------|------------|
| トータルパックプロデュース事業 (TPP) | 87,245 | 89,898 | +2,652 | +3.0% |
| メディカルサプライ事業 (MSP) | 352,223 | 378,475 | +26,252 | +7.5% |
| ライフケア事業 (LC) | 27,621 | 28,158 | +536 | +1.9% |
| 調剤薬局事業 (PH) | 25,182 | 25,883 | +701 | +2.8% |
| 合計 | 492,272 | 522,415 | +30,143 | +6.1% |

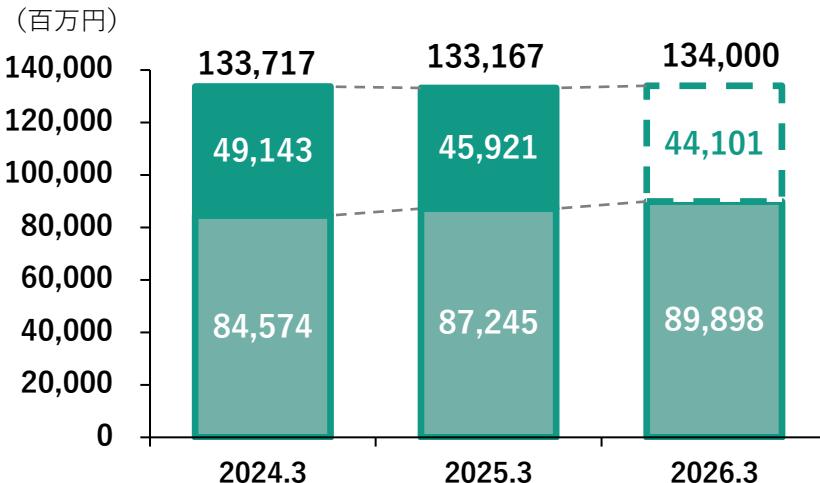
セグメント別 営業利益

| (百万円) | 2025.3 3Q実績 | 2026.3 3Q実績 | 前期比 増減額 | 前期比 増減率 |
|-----------------------|-------------------|-------------------|------------|------------|
| トータルパックプロデュース事業 (TPP) | 6,580 利益率7.5% | 4,984 利益率5.5% | ▲1,596 | ▲24.3% |
| メディカルサプライ事業 (MSP) | 4,206 利益率1.2% | 4,758 利益率1.3% | +552 | +13.1% |
| ライフケア事業 (LC) | 1,746 利益率6.3% | 1,707 利益率6.1% | ▲39 | ▲2.3% |
| 調剤薬局事業 (PH) | 2,545 利益率10.1% | 3,078 利益率11.9% | +532 | +20.9% |
| 調整額 | 41 | ▲77 | | |
| 合計 | 15,121 利益率3.1% | 14,450 利益率2.8% | ▲670 | ▲4.4% |

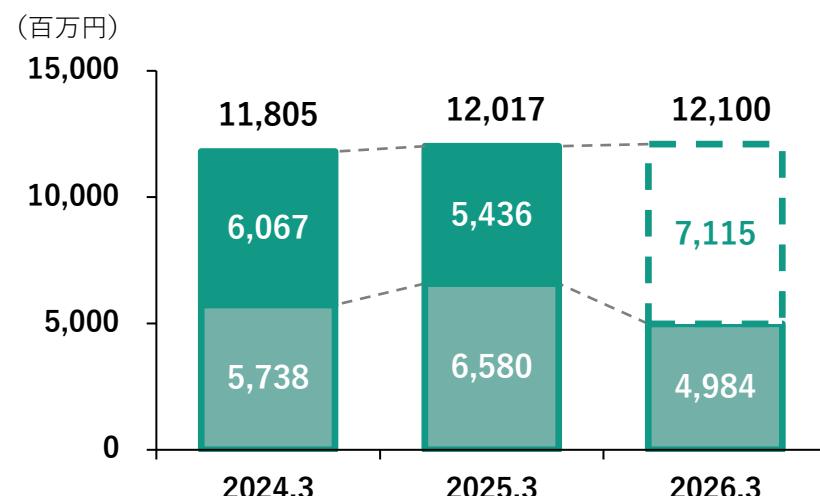
TPP事業 売上高・営業利益

売上高

■ 4 Q実績
■ 1 Q～3 Q実績



営業利益



プラス面

- ・ PJは下期偏重計画、概ね計画通り
- ・ 医療情報系ソリューションビジネスが好調（システム選定・導入支援、インフラ構築関連）
- ・ バングラ事業の赤字幅縮小

マイナス面

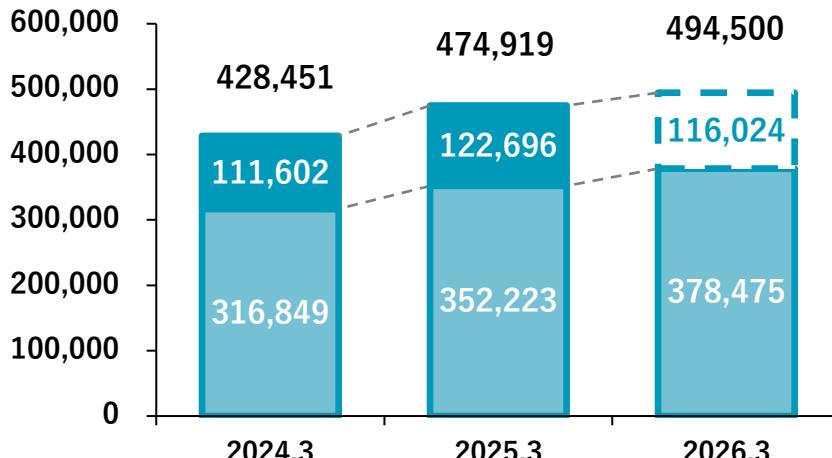
- ・ 前年同期には大型案件であるシニア向け分譲マンション竣工・販売があったが、本期は竣工物件が無かったため減益に
- ・ リニューアル案件完成の後ろ倒しが発生（LED納期遅れ）
- ・ 円安による放射線治療装置の仕入れ価格高騰
- ・ 1QにM&A手数料などの一過性の諸費用を計上

| 売上高 (百万円) | 2025.3 3 Q実績 | 2026.3 3 Q実績 | 前期比 増減 | 前期比 増減率 |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------|------------|
| PJ・ルーチン | 39,690 | 41,318 | +1,628 | +4.1% |
| メーカー系 | 21,867 | 21,988 | +120 | +0.6% |
| 海外 | 264 | 456 | +192 | +72.8% |
| キングラン | 17,422 | 17,416 | ▲6 | ▲0.0% |
| その他 (※) | 7,999 | 8,717 | +717 | +9.0% |
| セグメント合計 | 87,245 | 89,898 | +2,652 | +3.0% |

(※) 警備事業、建物管理事業、動物病院運営事業、医療刑務所事業の4社

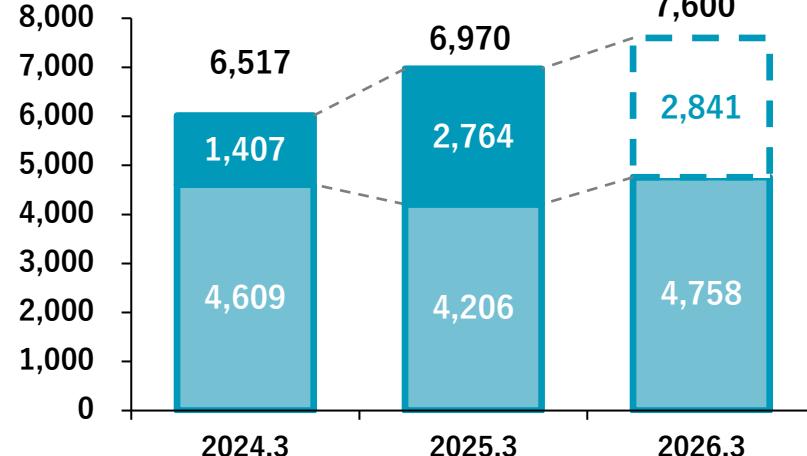
売上高

(百万円)



営業利益

(百万円)



4 Q計画(2026.3)

プラス面

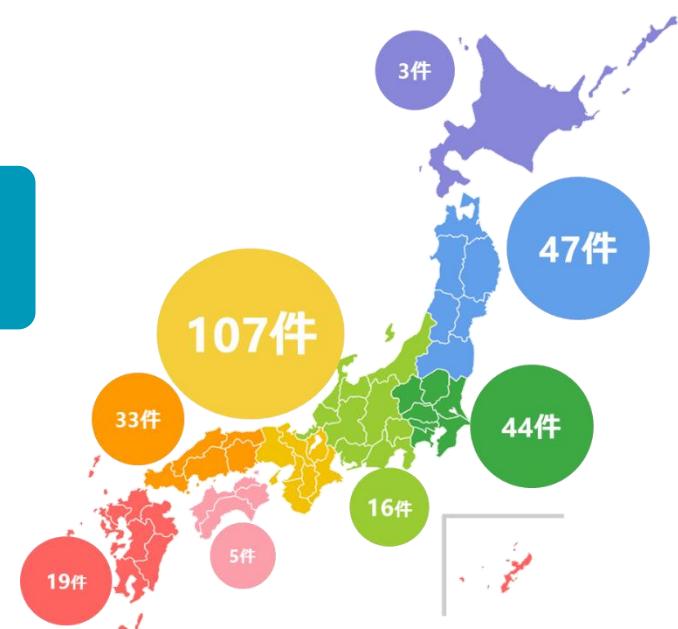
- 新規SPD受託施設（3件/約950床）が上期より稼働開始
- 経営母体の異なる複数病院との一括契約SPD案件がスタート
- 2024年10月1日付の5社統合を通じ経営効率化が進捗

マイナス面

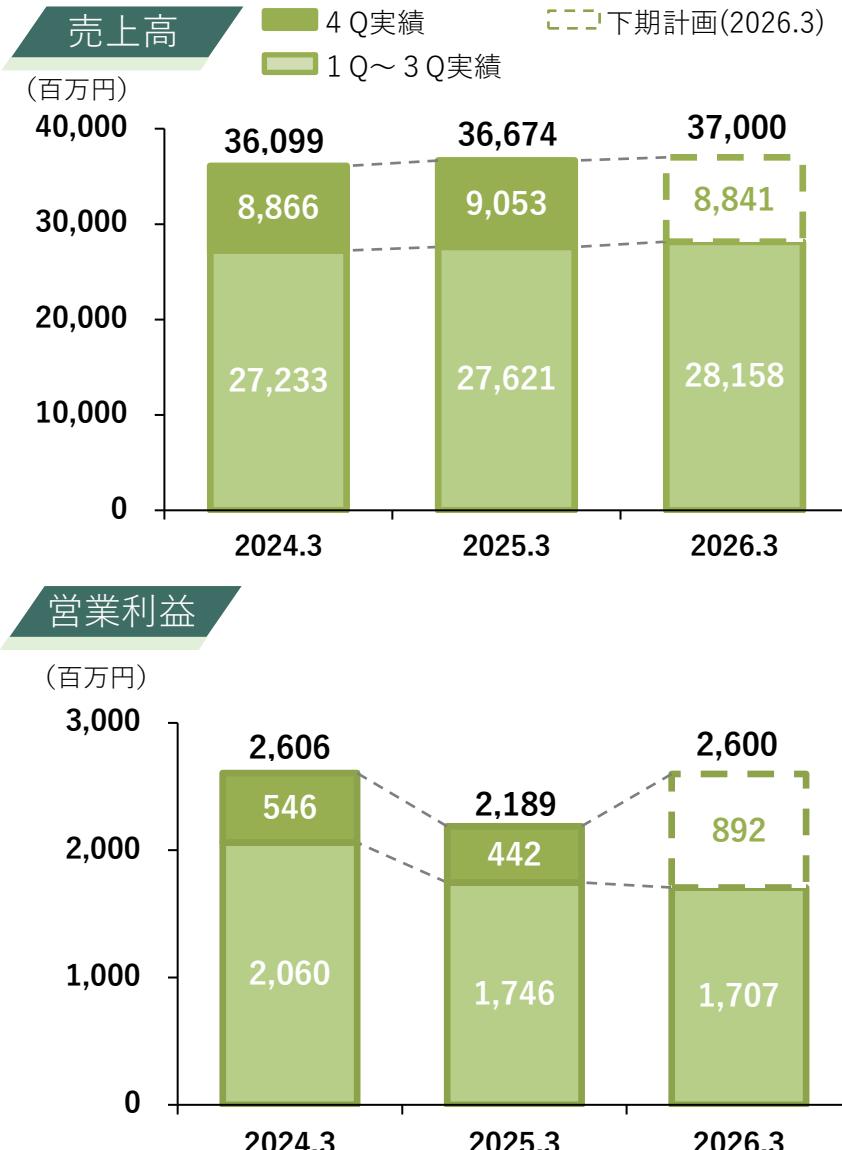
- 仕入れ価格高騰、最低賃金上昇に伴う人件費/派遣費の増加

(SPD受託状況)

全国 274 件
約101,000床
(2025年12月31日現在)



LC事業 売上高・営業利益



プラス面

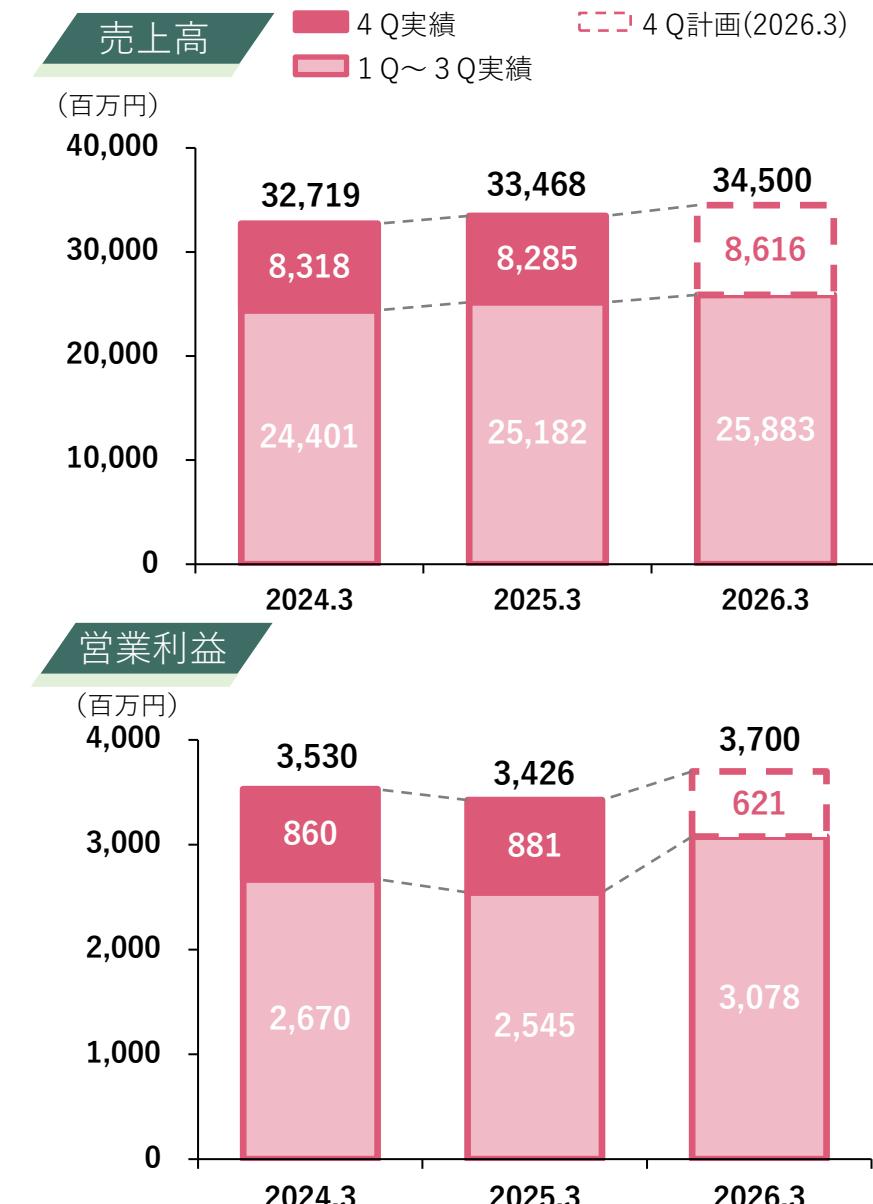
- 【ライフ】2025年1月1日付で2社の統合完了、1社体制へ
- 【ライフ】2025年9月より管理費の再見直しを実施
- 【フード】ドリームキッチンの契約施設数伸長
- 【フード】原価高騰を鑑み不採算施設の厨房業務撤退
又はドリームキッチン使用運営への転換を実施

マイナス面

- 【ライフ】水道光熱費の上昇
- 【ライフ】高い入居率を維持するも、前期比では減少
- 【フード】食材費高騰
- 【共 通】人手不足による派遣費、委託費の高騰
(価格転嫁対応実施)

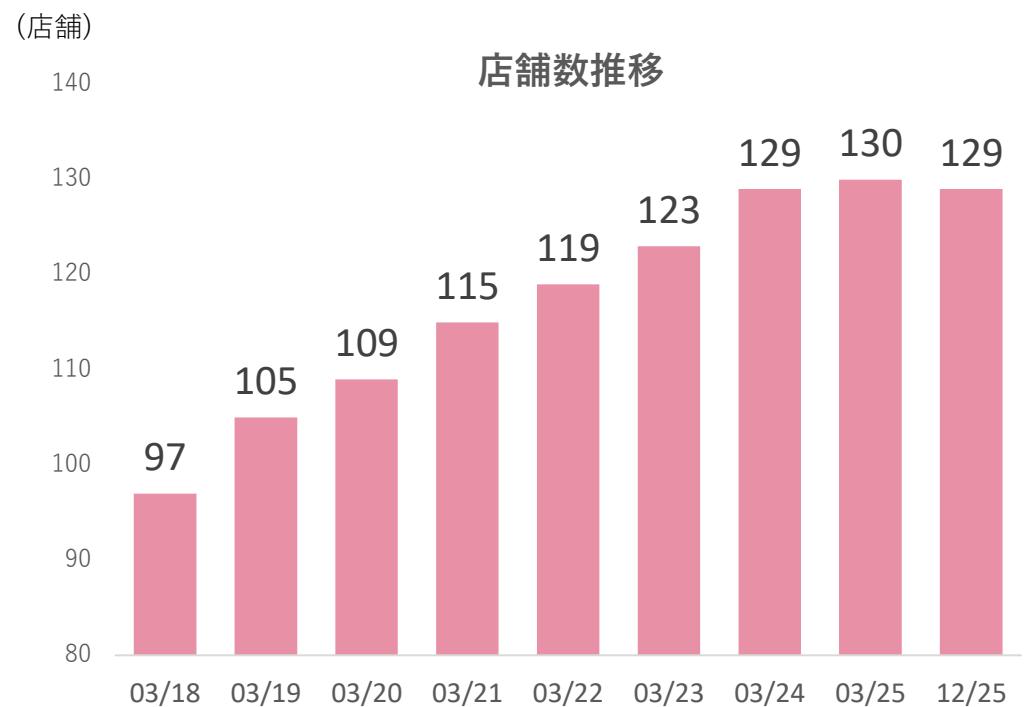
| 売上高 (百万円) | 2025.3 3 Q実績 | 2026.3 3 Q実績 | 前期比 増減 | 前期比 増減率 |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------|------------|
| ライフ事業 | 18,391 | 18,634 | +292 | +1.3% |
| フード事業 | 9,230 | 9,523 | +293 | +3.2% |
| セグメント合計 | 27,621 | 28,158 | +536 | +1.9% |

PH事業 売上高・営業利益



プラス面

- 2025年4月1日付で4社の統合が完了
- 統合効果により、求人開拓費の削減等を実現
- 前期末より経営効率化の観点から、不採算店舗を中心に5店舗を閉鎖
- 一方で新たに4店舗がグループ参画





生命を守る人の環境づくり

SHIP HEALTHCARE

トピックス

リニューアル案件に対する取り組み

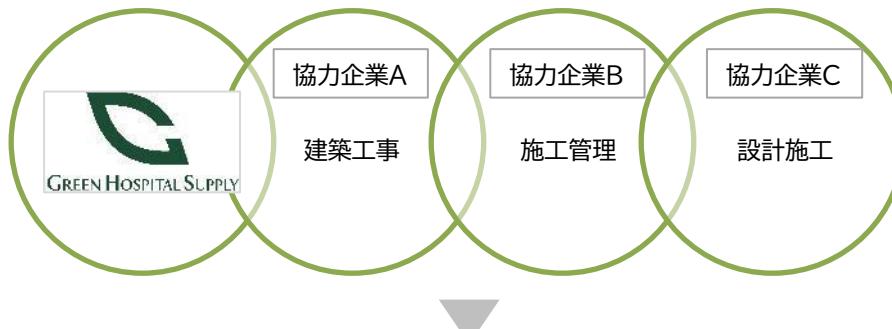
- リニューアル工事（手術室・ICU等設備工事や医療施設一部改築案件等）を継続受注することにより、今後の病院リモデル案件の獲得へ繋げる。

リニューアル案件に対応できる 体制づくり（例）

当社グループ中核企業であるグリーンホスピタルサプライが2024年より、工事協力会社の会、「MFグリーンの会」を発足。今後増加するリニューアル案件に向けて、協力会社とも関係強化を図る。

現時点協力企業数 28社

MF (Medical Facility=医療と設備)



目的:安全衛生の推進と事故防止を目的に、教育・情報共有・

改善活動・行事・パトロール・講習会・交流を行う。

リニューアル事例



A病院

ナースステーション改築案件
ナースが業務を行いやすいよう、動線の整理、機能面の向上を図り、患者様があたたかみを感じられるような柔らかいデザインに変更。



B病院

病室（大部屋）改築案件
患者様が快適な入院期間を過ごしていただけるよう、部屋の空間を最大限活用できる設計のもと改築を行った。



IMPROVEMENT & CONSTANCY

ITソリューション

- 医療DX推進本部の設置等により、基盤となるネットワークインフラ整備案件需要が増加
- 病院ネットワーク構築の豊富な実績に基づき、トータルソリューションを提供



ネットワーク／セキュリティ設計・構築 — 医療システムを止めない基盤づくり

- ・ネットワークを分離設計し、障害・不正アクセスの影響を最小化
- ・医療現場の円滑稼働を前提とした高信頼インフラを構築



医療情報システム・ネットワークコンサルティング — 医療現場を理解した専門人材が支援

- ・電子カルテ・部門システムの導入経験者が対応
- ・選定から導入・運用までを中立的立場で支援



仮想基盤 設計・構築 — 院内システムの効率的な統合・最適化

- ・複数の部門システムを仮想基盤上で統合管理
- ・ベンダー調整から構築まで一貫対応し、運用負荷を軽減

セキュリティコンサルティング — 医療情報を守るためのリスク可視化

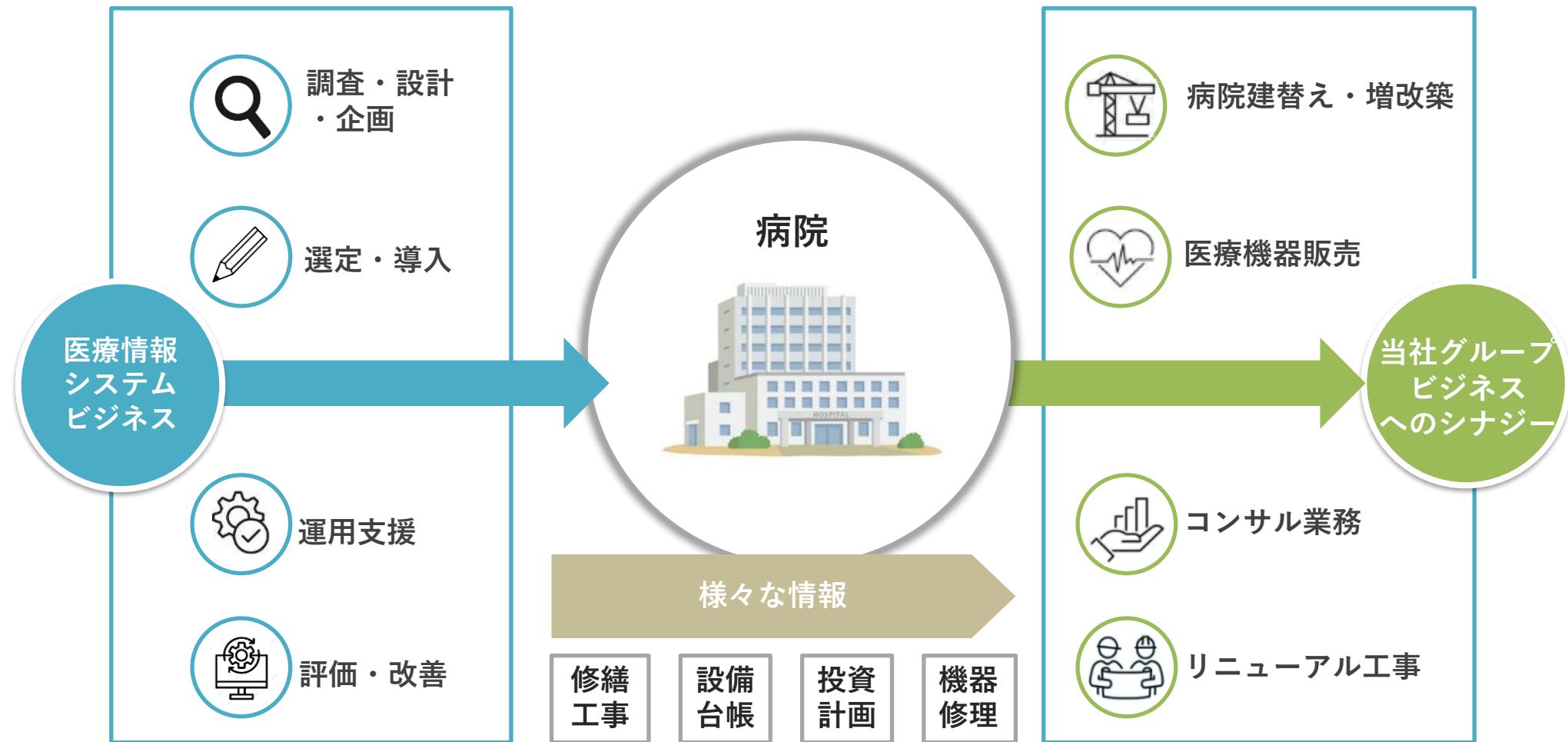
- ・現状分析により脆弱性・リスクを可視化
- ・医療機関に必要な対策を優先順位付けして提案



医療現場に不可欠なIT基盤を、継続的に支えるストック性の高いサービス

ITソリューション

- 最適なソリューション提供によって取得する様々な情報を当社グループビジネスへ展開



ODA専門商社グループ参画

■医療にまつわるODA（政府開発援助）専門貿易商社「株式会社テックインターナショナル」が2025年5月27日付でグループへ参画。

※ 独立行政法人国際協力機構（JICA）の専門家として政府開発援助（ODA）事業に携わっていた経験を元に設立。

これまでに30年以上、世界の国々において国際貢献に携わってきた実績。（1990年設立／本社・東京）



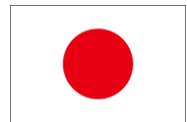
医療機器・医療設備
(納品・据付)

毎年
50プロジェクト

 SHIP
HEALTHCARE GROUP



発注
(一部、商社からも含む)



「SHIPグランベース 東京」を開設

- 従来の大坂SCに加え、新たに首都圏・医療材料物流拠点「SHIPグランベース 東京」を開設
- 医療材料供給の停滞を防ぐため、災害時には大阪SCと拠点間で連動して BCP 対策を行う

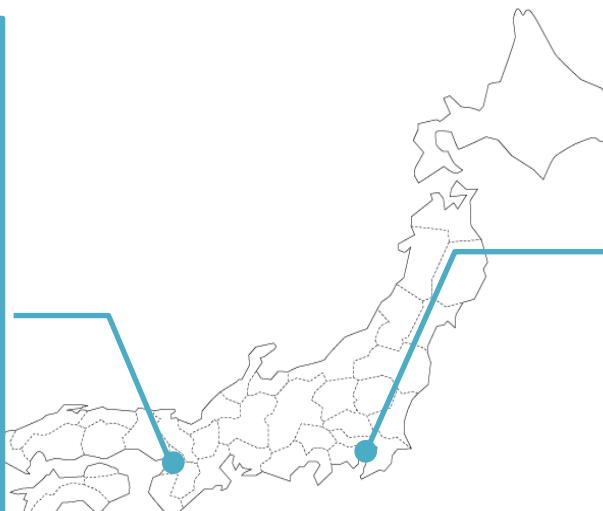
大阪ソリューションセンター
(2021年運用開始)



SHIPグランベース 東京

NEW

SHIPグランベース 東京



物流構想の5つのポイント

1

将来を見据えた働き手不足に対応した物流改革

人材の集約化・ロボット化による業務効率化

2

新たな購買戦略

拠点を活かした在庫保有や物流改善により、メーカー各社との連携強化

3

顧客ニーズに対応できるグループのブランド戦略

経営母体が異なる複数病院一括契約にも対応

4

BCP対応

医療材料の安定供給を可能とする体制の構築

5

病院内スペース不足による院外への新たなニーズ

院内型SPDは病院に多くの空間を要することから院外ニーズへの需要獲得

「SHIPグランベース 東京」概要紹介

1 施設概要

延床面積 4,274坪 (14,129m²)

取扱品目数 約70,800品目

稼働開始 2026年2月



2 先端技術の最大限活用した設備導入

日本発の自動倉庫システム「RENATUS※」を中心とし、AI・ロボティクス・RFIDなどの先進技術を導入。

- ▶ SPD中核機能で地域医療物流を最適化
首都圏の医療現場を強力にサポート

3 自動倉庫による業務削減比較（ピッキングの場合）

| 項目 | これまでの「人」 | これからの「自動倉庫」 |
|---------|----------|-------------|
| 病床数 | | 850床 |
| 対象部署数 | | 70部署 |
| 1日カード枚数 | | 2,400枚 |
| 人数 | 12人 | 1人 |
| 総時間数 | 35時間 | 7.9時間 |

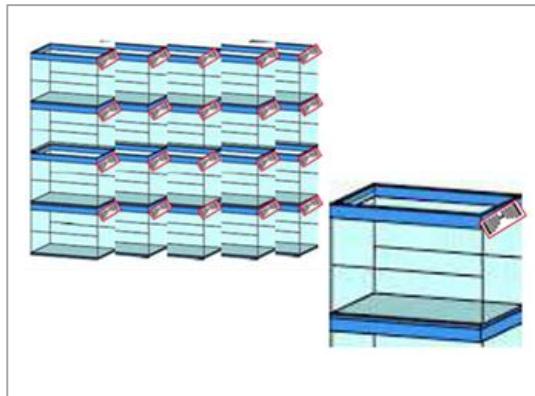


※ 超高効率の自動倉庫を製造・販売を行うRENATUS ROBOTICS株式会社が開発した統合型自動倉庫システムの名称。

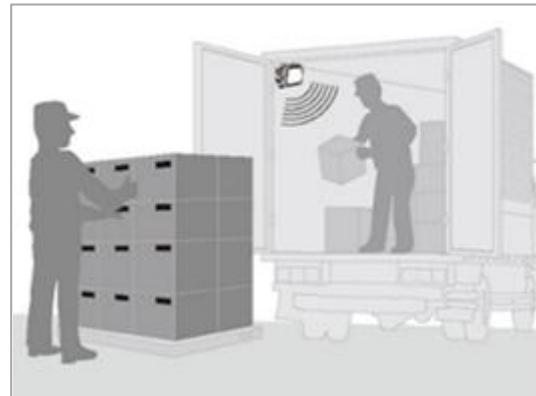
日本通運とのRFIDを活用した共同スキーム

- 医療材料に貼り付けたRFIDを活用し、「SHIPグランベース 東京」から各医療機関へ配送されるトラックにもRFIDセンサーを取り付け、医療材料の出荷から納品までの位置情報をリアルタイムで追跡・管理するトラッキングシステムを共同開発

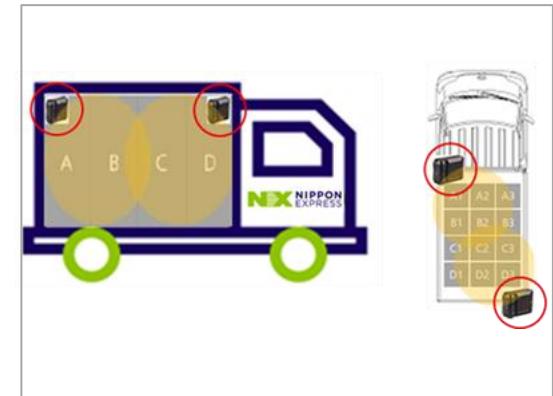
医療材料の出荷準備イメージ



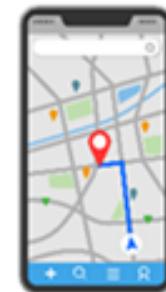
積込み時の読み取りイメージ



トラック内RFIDセンサー設置位置

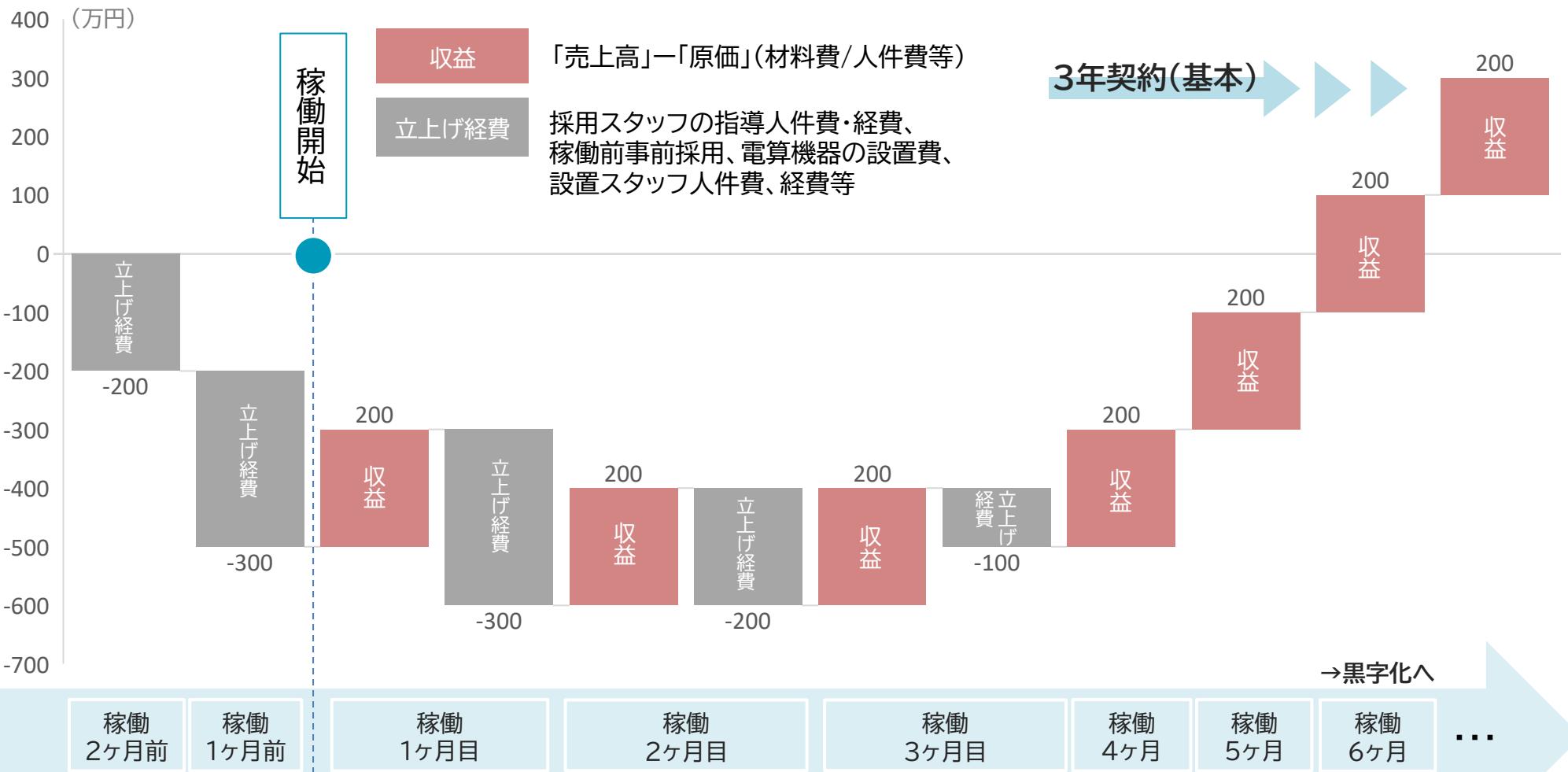


モバイル等で、輸送状況を
リアルタイムに把握可能



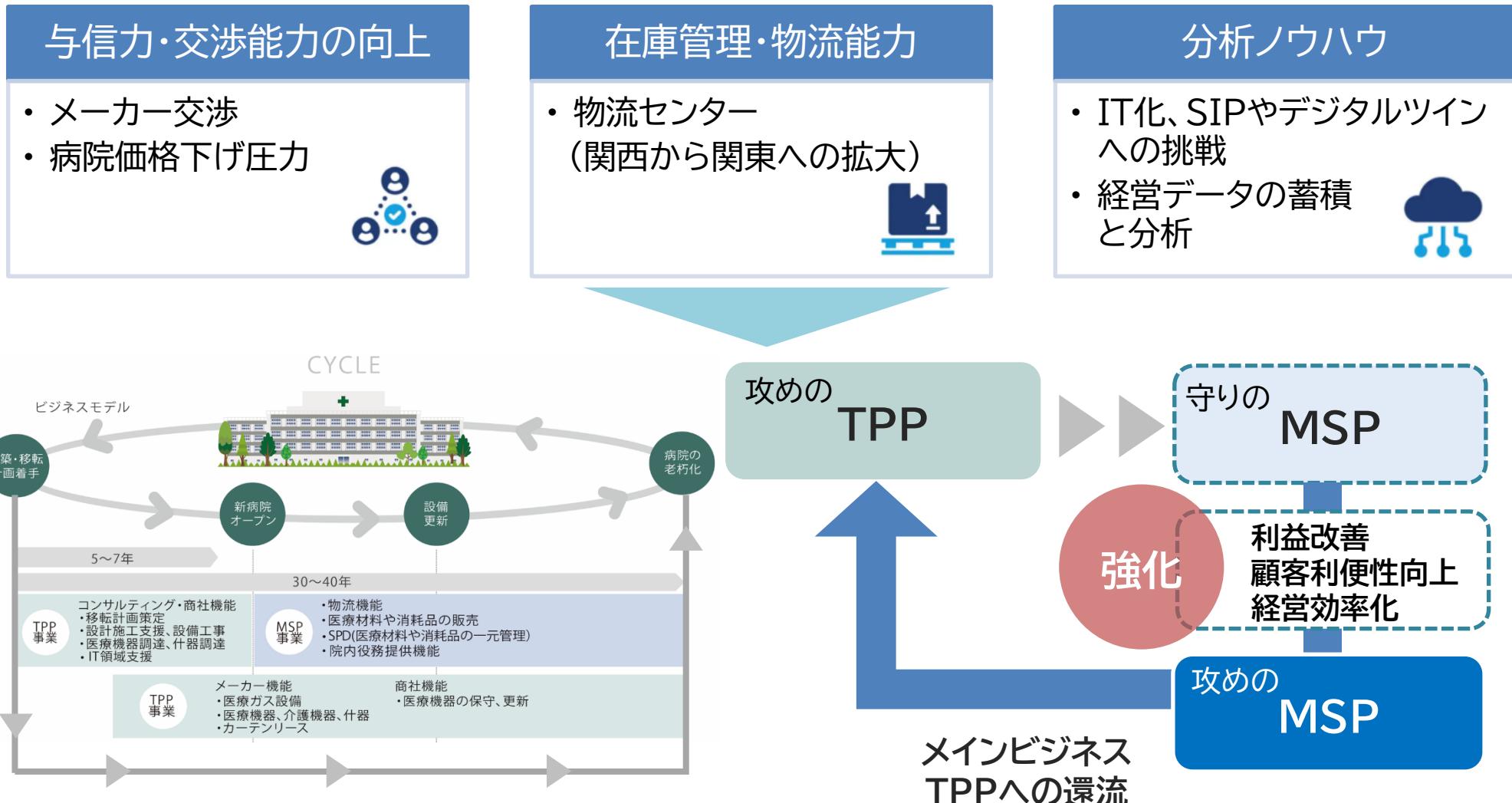
SPDの収益構造（例）

- SPDは稼働の約2か月前から稼働後3か月頃まで赤字が先行し、その後黒字化



グループ内再編統合による総合力を發揮

- MSP事業をメインとした、グループの再編統合による総合力を發揮。



グループ連携案件事例

(例1)コンサルティング業務からの他事業へ展開事例



展開

A病院
コンサルティング業務



(例2)メディカルサプライ事業からの他事業へ展開事例



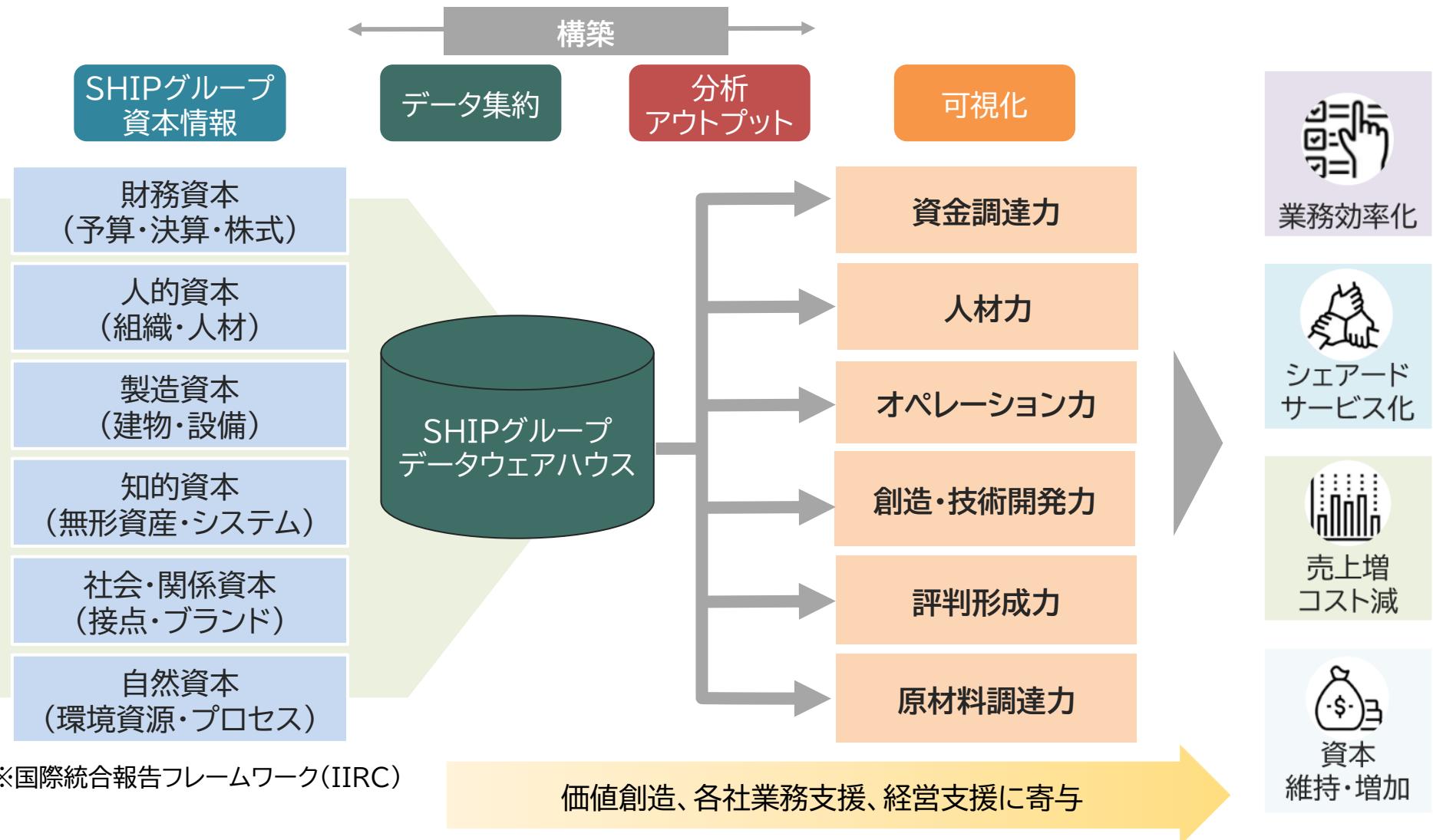
展開

SPD業務
診療材料販売先



グループ連携のためのIT基盤整備

- グループ全体の情報を一元化し、経営判断を支えるIT基盤の整備に着手



Well-Beingへの取り組み①

チャリティ・イベントへの協賛

- チャリティイベント「サンタパレード大阪」への協賛を通じ、子どもたちに笑顔と希望を届けるとともに、地域と連携した社会価値の創出に取り組む。（2025年12月7日開催）
- 従業員が主体的に参加する機会を創出し、心身の健康とエンゲージメント向上を通じて、Well-Being経営を実践する。



サンタパレード大阪とは

- ・ サンタクロースの衣装で街をパレードする、参加型チャリティイベント
- ・ 参加費の一部を、病気と闘う子どもたちへのクリスマスプレゼントに活用
- ・ 誰もが楽しみながら社会貢献できる取り組みとして国内で展開



Well-Beingへの取り組み②

健康増進イベントへの協力

- 健康・地域活性をテーマに、誰もが楽しめる「健都リレーマラソン」イベントに協賛。(2025年11月3日開催)
- スポーツを通じて地域の健康づくりに貢献し、Well-Beingの価値を広げる。



- 北大阪健康医療都市「健都」で開催される、チームや家族で参加できるリレーマラソン。
- ファミリー向けランや交流イベントを通じ、ランニングによる健康促進を目的としている。



お問合せ窓口



「ONE SHIP」マーク

追い風を受け前進する帆を表したSのかたちは、いかなる時でも目標を目指し航海をつづけるSHIP理念を表象しています。

「ONE SHIP」は、社会要請という強い風を受け、ヘルスケアの未来という光を映しながら社会の荒波を航海する一艘の船を表しており、シップヘルスケアグループの結束を象徴しています。

- I R 窓口：経営企画部
- 電話番号：06-6369-0130
- メールアドレス：ir-info3360@shiphd.co.jp
- ホームページ：<https://www.shiphd.co.jp/>

本プレゼンテーション資料及び当社代表者が口頭にて提供する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があり得ますことをご承知下さい。